

News Letter

世界に賛美と福音を

工藤篤子ワーシップ・ミニストリーズ

<http://atsukokudomm.com/>

Vol.53

SPRING
2014



AKWM

(旧、工藤篤子音楽ミニストリーズ)

三つの節目

工藤篤子ワーシップ・ミニストリーズ 代表

工藤 篤子



この世と調子を合わせてはいけません。いや、むしろ、神のみこころは何か、すなわち、何が良いことで、神に受け入れられ、完全であるのかをわきまえ知るために、心の一新によって自分を変えなさい。

(ローマ人への手紙12章2節)

2000年に「工藤篤子音楽ミニストリーズ」の設立に導かれて以来、これまでの私の歩みに、大きな三つの節目がありました。一つ目は、2008年、セキユラー音楽(世俗音楽)から離れたことです。伝道コンサートの傍ら、音楽界の仲間に伝道しようと続けていた一般の音楽活動でした。しかし、長年熱心に学んできたスペイン歌曲、ドイツ歌曲、フランス歌曲の多くが、神からではない霊によるインスピレーションによって生み出されたものであることに気付くようになり、そのことへの戸惑いは、年々大きくなって行きました。そして、2008年の夏、主からの迫りを感じました。それは、「あなたの口を、わたしを賛美するためだけに聖別しなさい」という、内なる語りかけでした。2週間祈った後、3週間かけて、キリスト教以外の楽譜、CD、本のほとんどを捨てました。覚え書きがびっしり書き込まれた、苦勞して学んだ楽譜を捨てる時などは、身を引きちぎられる思いで、時に涙を流しながら、近くのコンテナに捨てに行ったものです。3週間後、言い知れない解放感を味わいました。しかし、それは、新しい歩みの始まりでした。この世の音楽から離れた時、今度は、主に喜ばれる賛美を真剣に求める歩みが始まったのです。

二つ目の節目は2010年です。それは、ドイツのクリスチャン音楽学者、A. グラウル氏の、長年に渡るビート音楽の研究をまとめた本、「ロック・ポップ・テクノ音楽とその影響」との出会いでした。それまで、新しいスタイルの賛美曲の多くに、ある種の危懼を感じながらも、それが何であるのかをはっきりと理解することが出来ませんでした。しかし、グラウル氏の本を読んだとき、そこにひとつの回

答を見出すことができたのです。けれども、現代の教会賛美の流れに逆らう内容であることに、大きな戸惑いを覚えました。一番大きな戸惑いは、こんなことを提示してしまったら、賛美伝道の働きが立ち行かなくなってしまうのではないか、という、恥ずかしくも実に肉的な恐れでした。しかし、一か月間祈り、主の導きに従う決心をした時、恐れは消え去り、平安が与えられました。同時に、新しい出会いの中で、詩篇の学び、原典からの聖書の学びが始まり、みことばへの新たな開眼が始まりました。

三つ目の節目は、昨年(2013年)でした。昨年は、1月～9月、賛美セミナーの準備のため、ドイツにて祈りとみことばの学びに専心しましたが、その間、神の不思議な導きの中で、大きな暗闇の力に支配されたカルト宗教に属しておられた方と深く関わることとなりました。その方を、まことの神に導くためです。その時、私は、逃れることの出来ない霊の戦いのフィールドに立たされたのです。サタン・悪霊の現実を認識せざるを得ませんでした。悔い改め、嘆願、感謝、賛美、キリストの勝利の宣言、サタンと悪霊への滅びの宣言・・・私の祈り、神への礼拝・賛美のあり方は大きく変えられて行きました。そして、この体験を通して霊の戦いの現実を認識しなければ、昨年の11月の賛美セミナーも、あのような形で実現しなかったのだと、神の奇しき導きと備えに、心からの感謝とともに大きな驚きを覚えています。2014年も、キリストのしもべとして、主に喜ばれる礼拝賛美を求めつつ、神の導きに、忠実に歩んでまいりたいと思っています。



台湾レポート

はっかじん
客家人、日語族、台湾人伝道

1月7日～15日、台湾で賛美奉仕をさせていただきました。4回のコンサート、2つの老人学校にて証しと賛美、3組の日語族訪問、賛美セミナー、礼拝での奨励メッセージと、まるで一か月分の仕事を一週間で行うスケジュールでしたが、絶えず主が力を注いでくださり、体調も守られ、感謝にあふれる奉仕をさせていただきました。

老人学校

はっかじん

客家人の町である東勢では、8日と9日にふたつの老人学校で証しと賛美をさせていただきました。終戦までの50年間、日本統治下にあった台湾では、年配の方々の多くは日本語を話されます。といっても、客家語が中心の東勢では、今では、日本語を忘れてしまっている方がほとんどです。そのため、通訳者が私の証しを北京語に訳し、通訳者のお母様が北京語から客家語に訳すというダブル通訳になりました。しかし、通訳者がノンクリスチャンであったため、聖書の聖句をすぐに訳すことが出来ませんでした。そこで、マタイ6章33節のみことばでは、「神の国とその義」のメロディーを歌いましたら、すぐに、東勢ルター派教会の孫牧師(客家人を愛し、客家人に伝道するために東勢にやってきた韓国人牧師)が中国語で歌い、また、1コリント13章の愛についての聖書箇所も中国語でそのみことばの歌を歌ってくださるといふ、孫牧師の絶妙な賛美の合いの手と私の証しの時となりました。孫牧師は、素晴らしいテナーの声の持ち主です。最後に、「きみは愛されるため生まれた」を、中国語と韓国語でデュエットしました。そうしましたら、老人学校の皆さんが大変喜んでくださり、私の知らない、戦前の日本の歌謡曲を次々と歌ってくださいました。日本語は忘れても、歌だけはしっかり覚えておられました。すっかり心を開いた皆さんは、最後に伝道スタッフのひとりが語る聖書のメッセージに真剣に聞き入っていました。

客家民族は、独自の先祖崇拜の信仰が根強く、福音がなかなか浸透しません。どうぞ、主が客家人の霊の壁を破ってくださり、孫先生と伝道チームの働きを通して、多くの客家人を救いへと導いてくださいますようお祈りください。

伝道コンサート

今回は、ペンテコステ教会(台中)、ルター派教会(東勢)、長老教会(台北)と、3つの異なる宗派の教会で、台中在住のクリスチャン声楽家、シンイーとのジョイント・コンサートをさせていただきました。

紙面の関係上、台湾最終日の台北・中山基督長老教会でのコンサートのことを特筆させていただきます。この教会は、日本人が建てた旧・聖公会大正町教会で、重要文化財に指定された、ゴシック式の大変美しい教会です。

ここで、神様は私たちに素晴らしい奇跡を見せてくださいました。実は、2週間前になって急に決まったコンサートだったため、中山教会の多くの会員は学び会があるので参加できないとのことでした。私は、「権力によらず、能力によらず、わたしの霊によって」、というみことばが与えられ、たとえ数人の来場者であっても、主の霊によって語り、心から賛美させていただこうと思いました。当日は、雨という悪条件が重なりました。しかし、何と約150名の方々が来られ、教会堂はほぼ一杯になったのです！ひとりのお婦人が主に触れられ、コンサート後、通訳の荘田さんのところに「イエス様を信じたい」と言ってこられたそうです。どうぞそのお婦人の救いのためにお祈りください。また、台北日語教会のうすき先生が、日本語教室の生徒さんたち20名を連れて来てくださいました。多くの方が涙を流されていたそうです。うすき先生が伝道のために続けて来られた日本語教室の生徒さんたちを、主が救いへと導いてくださいますように！



中山基督長老教会

このニュースレターは、次の方々のご支援をいただいています。

**VIP関西センター
テナント募集**

2F約80坪 地下鉄北浜駅
②号出口正面

〒541-0041 大阪市中央区北浜2-3-10
TEL.06-6232-1185 担当者:梅津

**産科・婦人科・小児科
医療法人社団 クロリア会
月寒クロリアクリニック**

院長 平島 功二
副院長 片桐 博

〒062-0053
札幌市豊平区月寒東3条16丁目3番8号
TEL.011-854-4103 FAX.011-854-4127

株式会社
富川グロリアホーム

「終の住みか」を備えるために
労れます。

〒055-0006
北海道沙流郡日高町富川南4-2-49
TEL.01456-3-4000

**ミクニカイ株式会社
水とエネルギー**

本社 〒532-0033
大阪市淀川区新高3丁目7番9号
TEL.(06)6394-0671
FAX.(06)6394-0710
E-mail:sakamotot@mikunikikai.com
URL:http://www.mikunikikai.com

内科 小児科 **阿多医院**

院長 阿多 雄一

〒729-5731
広島県庄原市西城町西城63
TEL.0824-82-2619 FAX.0824-82-1155

心を尽くし・思いを尽くし・知性を尽くし
力を尽くして全人的に仕える医療と福祉
医療法人社団
湯川胃腸病院

●日本医療機能評価認定病院
●ISO9001-2008認定施設

〒543-0033
大阪府天王寺区堂ヶ芝2-10-2
TEL.06-6771-4861
http://yukawa.or.jp

キリスト教葬儀
K+art
ケーアート

☎0120-28-6642 (24時間対応)
http://www.k-art.co.jp

〒590-0964 大阪府堺市堺区新在家町東4丁4-6

ビデオ撮影・編集・ダビング
ホームページ作成 etc
株式会社 トライアート
代表取締役 背野 康英

〒574-0073
大阪府大東市緑が丘1-20-1-409
TEL.072-874-9107
E-mail tryart@ab.auone-net.jp

**atelier
phos**
DESIGN < WORK

http://atelier-phos.com/

主に喜ばれる賛美を求めて 2

ビート音楽とその影響①

今回は、昨年の賛美セミナーの第3講義

「ビート音楽(ロック・ポップ・テクノ)とその影響」を紹介させていただきます。

I ロック・ポップ・テクノミュージックの本質

多くの人は、ロック・ポップ・テクノの本質(以降、総括してロックと称する)は音量(ボリューム)だと思っています。確かに音量(ボリューム)は、この音楽が持つ顕著な特徴で重要な役割を担っており、ロックの効果が大幅に強化されます。しかし、音量はロックミュージックの要素の中核ではありません。ロックの本質は、ロックと神の創造の秩序を並列することによって、理解することができます。

音楽のハーモニーと人体機能を比較してみましょう。

多くの身体の機能:

「緊張」と「緩和」(解放)の繰り返しの調和が保たれたシステムに基づいています。(例えば、呼吸、心拍、脈拍、血液の循環の作用)この「緊張」と「緩和」による基本的な原理は、無意識に私たちのうちに働いています。

音楽には適切な秩序がある:

3/4拍子と4/4拍子

(3/4拍子はロックには存在しない。

ロックに関しては、3拍子を除外して考える。)

4/4拍子では、通常、

1拍目と3拍目にアクセント(緊張)=呼吸リズム

2拍目と4拍目はアクセントなし(緩和)

ロックは、呼吸リズムと反対:

1. 4つのそれぞれの拍は、同じアクセントが置かれます。つまり、同等に打たれるわけです。「打つ」は英語でビート、そこからビート・ミュージック、ビートリズムと呼ばれ、時によっては、ドラム・ミュージックとも呼ばれています。

2. ロック音楽のもう一つの要素は、アフタービートです。いわゆる裏打ちと呼ばれる、2拍目と4拍目に来るアクセントです。(例:ドラムや手拍子の後打ち)この要素は、今日最も普及しているもので、いわゆる、Peppiger(独)=peppy(英)=[元気な]音楽に用いられています。

「神の秩序」である呼吸リズムに反するロックのリズムは、音量によってさらに増大します。そして、リスナー(聞き手)に「解放」のすきを与えない継続的な「緊張」をもたらします。したがって、これが聞き手にどれほどの悪影響を及ぼすことになるか、容易に想像することができるでしょう。

II ロックはそもそもどこから来たのか?

アフリカ、アジア、アメリカの異教の先住民の音楽からです。

Q. 何の目的のために?

A. トランス(幻覚や催眠状態)とエクスタシー(恍惚)状態に到達するためです。

Q. どのように、トランス状態、エクスタシー状態に到達できるのですか?

A. ドラムの単調なリズムの繰り返しによって、覚醒意識は抑制状態(スリープ状態)になります。単調なドラムのリズムは、自己意識を閉じ(自己意識が排除され)一オカルトの力が働くように作用します。言い換えると、参加者は魔術の世界に自己の扉を開くことになるのです。

●トランス音楽について(補足説明)

特定の音楽スタイルが引き出す影響は、その音楽が使われた本来の目的を調べることによって知ることができます。ビートリズムが使用された起原は、アフリカやアジアの異教の先住民に見出すことができます。その上位にあげられるのが、シャマニズムの儀式に用いられる音楽とトランス(幻覚や催眠状態)舞踏に用いられる太鼓のリズムです。多くの異宗教の先住民は、今に至るまで、リズムが持つ音楽要素の働きを知り、その効用を見出してきました。メロディー、ハーモニーの変化は乏しく、その代わり、何よりも大きな音を発する不協和音による倍音を生じさせる、主に打楽器のリズムによる響きの重なり合いが重要な要素です。トランス音楽は、そのトランス効果を達成するために、単調な旋律とリズムを繰り返します。それによって、人の覚醒意識が抑制され、オカルト(聖霊ではない、隠れた魔術的な霊の世界)の力の影響を受けるようになります。(次号に続く)

賛美セミナー DVD、CD好評発売中!

2013年11月に開催した「賛美セミナー」のDVD、CDを希望の方はAKWMホームページのオンラインショップ、メール、またはファックスでご注文ください。



DVD 2枚組

11月4日大阪セミナー録画

1. 賛美とは
2. 詩篇51、50
3. ビート音楽の影響
4. 音楽と聖書

¥4,000

(テキスト付、国内送料無料、国外発送は送料有料)



CD 4枚組

11月9日東京セミナー録音

1. 賛美とは
2. 詩篇51、50
3. ビート音楽の影響
4. 音楽と聖書

¥4,000

(テキスト付、国内送料無料、国外発送は送料有料)

教会や少人数グループでのイスラエルツアーを計画しませんか。

ご予算や人数に応じて、ご希望にお応えできる聖地旅行を企画、見積もりいたします。充実、お手頃価格、手作りのツアーをなさいませんか。お気軽にご相談ください。

(株)ホーリーランド ツーリストセンター

担当:石田

TEL: 06-6226-1307

FAX: 06-6226-1308

E-mail: htcjrm@nifty.com

Notice

「賛美セミナー」主催をご希望、あるいはお考えくださる教会・団体がありましたら、どうぞいつでもお気軽に事務局まで、ご連絡、ご相談ください。



NEWアルバム
3月31日発売!

よき力に守られて
VON GUTEN MÄCHTEN

価格 2,500円(税込)

ドイツ・ナチスの激動の時代に生き、キリストの弟子として殉教したボンヘッファーが、獄中最後のクリスマスに、婚約者マリアとその家族に送った詩「よき力に守られて」を中心に、キャサリン・ポーターさんのハーブ、野田常喜さんのピアノとともに、「主の臨在の御前に」「あなたに」「神の恵み」「詩篇23篇」「ああ感謝せん」など、心に染み入る珠玉の賛美集14曲。ご希望の方は、AKWMホームページのオンラインショップ(CD、DVD、BOOKのコーナー)、メール、またはファックスでご注文ください。

工藤 篤子 著書&音楽CD 好評発売中



賛美のこころ イーグレーブ 定価 1,575円(税込)
 ほんとうの願い The True Desire 定価 3,000円(税込)
 神だけが 定価 2,500円(税込)
 カンシオン 定価 2,500円(税込)
 Come To Me 定価 3,000円(税込)
 たましいの歌 定価 3,000円(税込)
 讚美 Adorar 定価 1,200円(税込)
 鳥のうた 定価 2,500円(税込)

*ご注文、お問い合わせは事務局まで。

Schedule 工藤篤子 '14年スケジュール

5月～9月

5月21日(水)～5月28日(水) サンフランシスコ コンサートツアー
 5月28日(水)～6月10日(火) ロサンゼルス コンサートツアー
 7月30日(水)～8月 3日(日) 第31回ヨーロッパ・キリスト者の集い
 (ベルギー・ブリュッセル)
 9月中旬 来日

10月～11月

10月19日(日)
 10月24日(金)
 11月23日(日)
 11月30日(日)

宝塚栄光教会 賛美コンサート
 AKWM主催チャリティーコンサート
 浜松ホーリネス教会 賛美コンサート
 泉北キリスト教会 賛美コンサート

12月

1日(月)
 6日(土)
 13日(土)・14日(日)
 19日(金)

ブレイズ・ワーシップ(予定)
 我孫子市民クリスマス(千葉)
 流山福音自由教会
 小岩栄光教会 クリスマスコンサート

Prayer Requests

- 昨年秋～今年1月のコンサートで心を開かれた方々、主を求め始めた方々が救いに導かれますように。
- 今年のドイツ滞在でも、さらなるみことばの学びを深めて行きたいと思っています。どうぞ、主がこの者をさらにキリストのしもべとして整えてくださいますようお願いください。
- 5月6月のカリフォルニア・コンサート・ツアーのために 聖霊の力によって、主を賛美し証しすることが出来ますように。主ご自身が来場者のたましいに触れてくださり、救いへと導いてくださいますように。
- 秋からの大阪の滞在先のために 秋から、新しい滞在先が必要となりました。どうぞ主がふさわしい場所を与えてくださいますようお願いください。また、それに伴う経済的必要性も満たされますよう、併せてお祈りいただけますなら感謝です。

2013年AKWM会計報告

感謝と共にご報告いたします。



2012年より繰越	1,770,664 円
2013年収入	4,160,441 円
2013年支出	4,495,585 円
収 支	1,435,520 円

工藤篤子ワーシップ・ミニストリーズ 事務局
Atsuko Kudo Worship Ministries

AKWMの伝道活動は、皆様のお祈りと献金と奉仕によって成り立っています。ご支援くださる皆様をこの活動の一員と考えています。この活動がますます主に用いられ、宣教が進みますように、どうぞ一員としてご参加、ご支援ください。

〒541-0041 大阪市中央区北浜2丁目3番10号
VIP関西センター5F
TEL.06-6226-1334 FAX.06-6226-1336

郵便振替口座 00900-7-317989 「工藤篤子音楽ミニストリーズ」
銀行振込口座 三菱東京UFJ銀行 西心斎橋支店(店番540)
普通預金0885935 「工藤篤子音楽ミニストリーズ」

✉ メールマガジン登録受付中!

akmm@atsukokudomm.com

メルマガ購読を希望される方や、その他のご連絡などは、上記のメールアドレスまでお願いします。メールマガジン、ニュースレターは、下記のホームページでもご覧いただけます。

Japanese HP <http://atsukokudomm.com>
English HP <http://www.fgec.de/atsuko>

*2011年より名称を「工藤篤子ワーシップ・ミニストリーズ」と変更しましたが、口座名は従来の「工藤篤子音楽ミニストリーズ」のままお振込みください。三菱東京UFJ銀行にお振込みくださる場合はお名前の表示をお願いいたします。あるいは事務局にご連絡いただけますなら感謝です。